新潟大学日本酒学センター（J-PEAKS 事業）特任助教の公募

新潟大学日本酒学センターは、醸造・発酵、健康、文化、社会等に関する多様な研究分野を融合した「日本酒学」を推進し、国内外における研究・教育の中核拠点の形成に取り組んでいます。そうした中で本学は文部科学省「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」に採択され、ボルドー大学との連携強化等、研究力強化と国際展開を進めています。本公募では、日本酒等の酒類に関する研究に従事するとともに、ボルドー大学との共同運用ラボの推進を担い、同大学との連携を基盤とした国際共同研究への発展に寄与する本事業の中核メンバーとして、プロジェクトに携わる方を募集します。詳細は以下の通りです。

1．所　　属　　新潟大学日本酒学センター

2．専　門　分　野　　下記の諸分野のいずれか、およびその関連分野において
日本酒等の酒類に関する研究に従事できること。
発酵・微生物学、土壌学、醸造学。

3．職　種・　人　数　　特任助教　1名

4．採　用　予　定　日　　令和 9 年 4 月 1 日もしくはそれ以降のなるべく早い時期

5．任　　期　　令和 10 年 3 月 31 日
※事業期間である令和 12 年 3 月 31 日まで延長する場合がある。

6．給　　与　　年俸給 500 万円～800 万円（経歴等に応じて給与額を決定する）
国立大学法人新潟大学特任教員等及び短時間勤務特任教員等給与規程、その他本学の諸規程により支給

7．職　務　内　容

＜職務内容＞

・専門分野に応じたボルドー大学との連携に関する業務
・J-PEAKS 事業における「共同運用ラボ」に関する業務
・日本酒学センターにおいて日本酒学にかかる研究及び情報発信と国際交流に関する業務
・その他、日本酒学センターに関して必要な業務

＜専門分野＞

発酵・微生物学（細菌・原生生物・真菌間の相互作用を含む）、土壌学（水田土壌に関する研究を含む）、醸造学の諸分野を基盤とし、日本酒および関連する酒類を対象とした学際的研究（日本酒学）を遂行できること。

＜勤務地住所等＞

新潟大学日本酒学センター（新潟県新潟市西区五十嵐二の町 8050 番地）

8. 応　募　資　格

(1) 博士の学位を有する者（着任時までに取得見込みの者も含む）

(2) 発酵・微生物学（細菌・原生生物・真菌間の相互作用を含む）、土壌学（水田土壌に関する研究を含む）、醸造学等の、自然科学の分野において研究業績を有することが望ましい。

(3) 日本酒学に関する研究の発展に意欲のある者

(4) 採用後、新潟市又はその近郊に居住し、業務遂行が可能な者

9. 応 募 書 類（A4 判、各1部）

(1) 履歴書（様式任意）ただし、連絡先、大学入学以降の学歴、職歴、学会活動、賞罰等を記入し、顔写真を貼付すること。

(2) 研究・教育業績に関する書類（様式任意）著書、学位論文、研究論文（査読付き）、その他研究論文・報告書等（査読なし）、特許、最近 5 年間の学会発表（国際・国内学会）、これまで担当したことのある講義・実習に区分すること。発表に関しては、招待講演の場合はその旨を明記すること。業績を一覧にまとめたうえで、主たるものには説明を加えること。

(3) 学会等における活動状況を説明した文書（様式任意）。

(4) これまでの研究教育概要及び採用された場合の研究・教育の抱負について、2,000 字程度でまとめたもの（様式任意）。

10. 応 募 の 期 間

令和 8 年 11 月 9 日（月）～令和 8 年 11 月 20 日（金）17:00 まで（必着）

11. 選　考　方　法

応募書類による選考を行い、次いで面接等による最終選考を実施します。ただし、旅費は支給できませんのでご了承ください。

なお、選考理由は開示いたしません。

12. 応　募　方　法

本公募は、JREC-IN Portal の「Web 応募」による電子申請にて受け付けます。「Web 応募」で添付できるファイル数は5つまでとなります。上記応募書類を ZIP ファイルにまとめるなどして添付してください。

また、下記送付先のメールアドレスへ添付ファイルでの提出も可といたします。メールで提出の場合も必要に応じて、応募書類を ZIP ファイルにまとめるなどして添付してください。電子メールでの提出が困難な場合は、下記送付先へ郵送または持参してください。

＜送付先＞

〒950-2181　新潟県新潟市西区五十嵐二の町 8050 番地

国立大学法人新潟大学　研究企画推進部　研究推進課　研究施設係　池井

E-mail：kenkyushien@adm.niigata-u.ac.jp

※郵送の場合、封筒の表に「日本酒学センター（J-PEAKS 事業）特任助教　応募書類在中」と朱書し、簡易書留またはレターパックで送付のこと。もし郵送元が海外の場合は、国際郵便または FedEx などの国際的な宅配便を使用すること。

なお、応募された書類は審査以外に使用しません。

また、応募書類は返却しません。応募に関する秘密は厳守します。本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」に基づき適正に管理いたします。

13. 問 い 合 わ せ 先

＜専門分野の内容に関すること＞

新潟大学日本酒学センター長　教授　岸　保行

E-mail: kishi@econ.niigata-u.ac.jp

TEL: 025-262-7660

＜公募に関すること＞

新潟大学　研究企画推進部　研究推進課　研究施設係　池井

E-mail：kenkyushien@adm.niigata-u.ac.jp

TEL: 025-262-7614　FAX: 025-262-5645

〒950-2181　新潟県新潟市西区五十嵐二の町 8050 番地

14. そ　の　他

新潟大学では、ダイバーシティ推進センターを設置し、女性研究者支援を推進しています。本公募においても女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

15. 備　　考

新潟大学の概要、ならびに新潟大学日本酒学センターの活動内容については、下記ホームページをご参照ください。

・新潟大学　https://www.niigata-u.ac.jp/

・新潟大学日本酒学センター　https://sake.niigata-u.ac.jp/